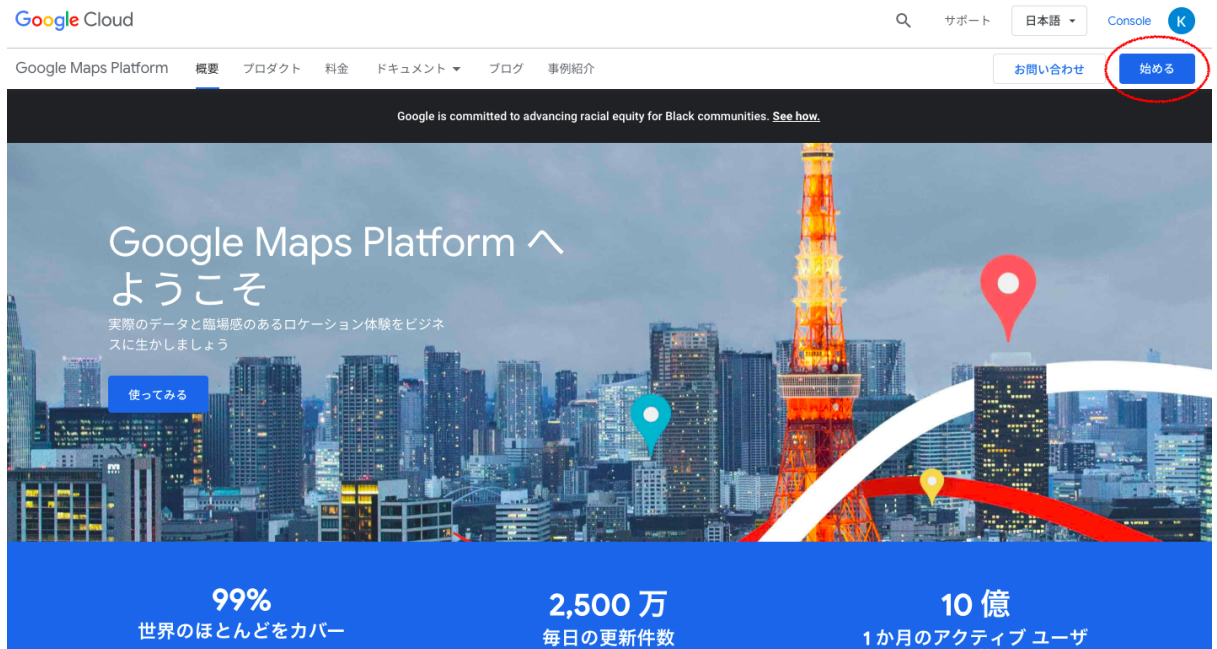


Googleロコミプラグインの設定方法(2021年7月時点)

1. APIキーの取得手順

a. Google Cloud Platformにアクセスする

<https://console.cloud.google.com/>にアクセスして「始める」をクリック



b. 利用規約に同意し「同意して続行」をクリック



Googleロコンプラグインの設定方法(2021年7月時点)

c. アカウント情報やお支払い情報を入力

画面に表示される項目に従って、必要な情報を入力してください。

ステップ 1/3 アカウント情報

 [アカウントを切り替える](#)

国

日本

利用規約

☐ [Google Cloud Platform 無料トライアルの利用規約](#)を読んだうえで内容に同意します。

続行するには [はい] を選択する必要があります

続行

すべての **Cloud Platform** プロダクトへのアクセス

アプリや、ウェブサイト、サービスの構築と実行に必要な **Firebase** や **Google Maps API** などがすべて使用できます。

\$300 相当のクレジットを無料でご提供

90 日間有効の \$300 分のクレジットで Google Cloud をご利用いただけます。

無料トライアル期間が終了しても、自動的に請求されることはありません

ロボットでないことを確認するため、お持ちのクレジット カード番号の入力をお願いしています。有料アカウントに手動でアップグレードしない限り、課金されることはありません。

ステップ 2/3 ID の確認と連絡先情報



G- 確認コードの入力

確認 戻る

すべての **Cloud Platform** プロダクトへのアクセス

アプリや、ウェブサイト、サービスの構築と実行に必要な **Firebase** や **Google Maps API** などがすべて使用できます。

\$300 相当のクレジットを無料でご提供

90 日間有効の \$300 分のクレジットで Google Cloud をご利用いただけます。

無料トライアル期間が終了しても、自動的に請求されることはありません

ロボットでないことを確認するため、お持ちのクレジット カード番号の入力をお願いしています。有料アカウントに手動でアップグレードしない限り、課金されることはありません。

ステップ 3/3 お支払い情報の確認

お支払い情報は不正行為や悪用を防止するのに役立ちます。自動請求を有効にするまで課金されることはありません。

👤 アカウントの種類 

個人

複数のユーザーを設定できるのはビジネス アカウントだけです。登録したアカウントの種類は後で変更できません。一部の国では、ここでの選択が税金のオプションに影響を与えます。 [詳細](#)

お支払い方法

📅 カードを追加

カード番号

 MM / YY CVC コード

すべての **Cloud Platform** プロダクトへのアクセス

アプリや、ウェブサイト、サービスの構築と実行に必要な **Firebase** や **Google Maps API** などがすべて使用できます。

\$300 相当のクレジットを無料でご提供

90 日間有効の \$300 分のクレジットで Google Cloud をご利用いただけます。

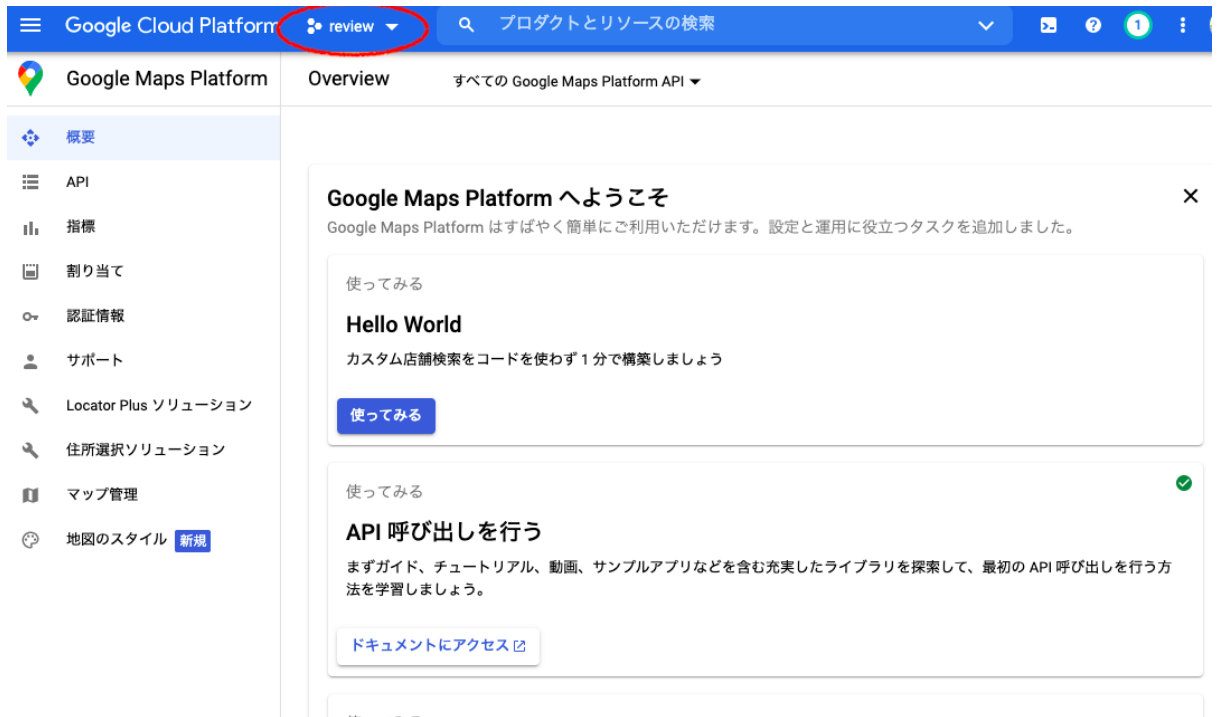
無料トライアル期間が終了しても、自動的に請求されることはありません

ロボットでないことを確認するため、お持ちのクレジット カード番号の入力をお願いしています。有料アカウントに手動でアップグレードしない限り、課金されることはありません。

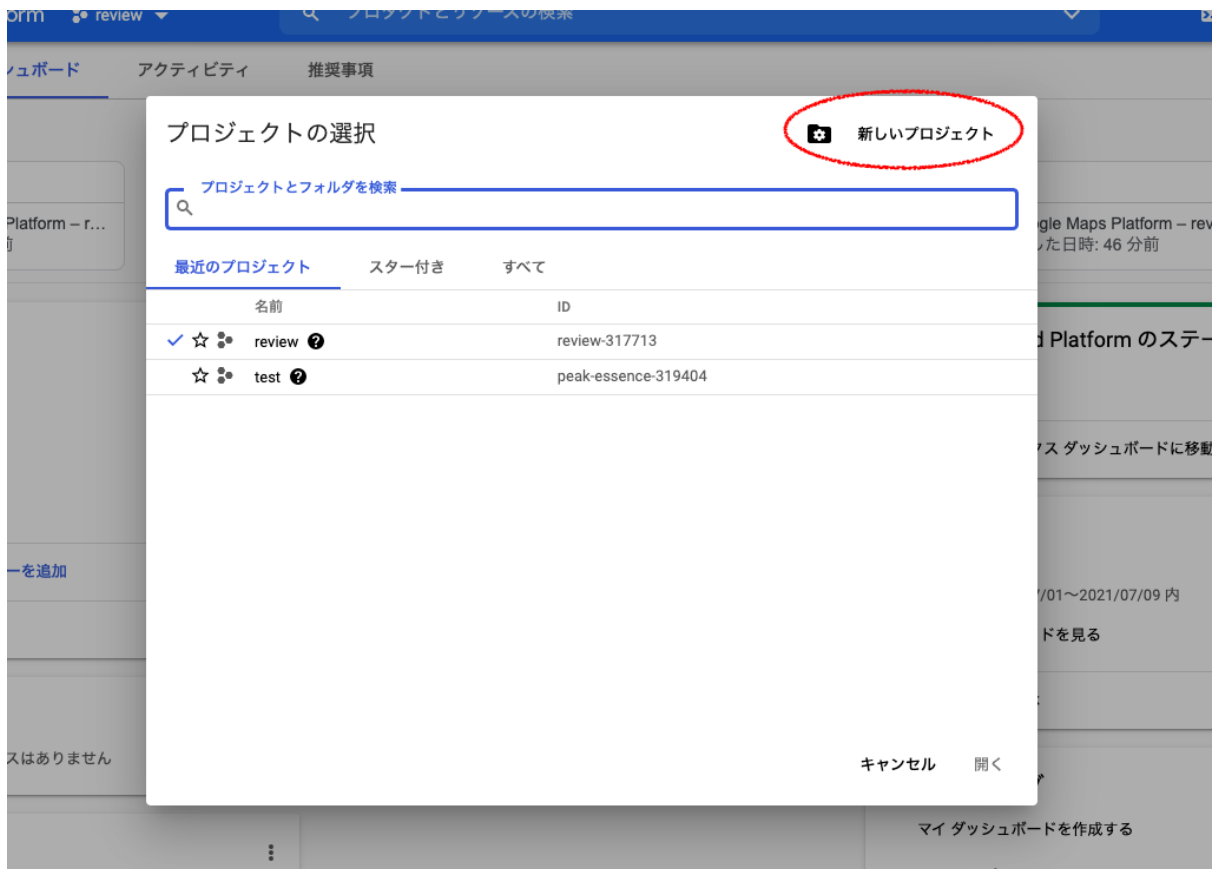
Googleロコミプラグインの設定方法(2021年7月時点)

d. Google Cloud Platformの管理画面から新規プロジェクトを作成

下記画像の赤丸部分をクリックします



次に新規プロジェクト作成をクリックします



新規のプロジェクトを作成します。(プロジェクト名は任意に設定可能です。)

Google Cloud Platform

プロダクトとリソース

新しいプロジェクト



割り当て内の残りのプロジェクト数は 21 projects 件です。プロジェクトの増加をリクエストするか、プロジェクトを削除してください。[詳細](#)

[MANAGE QUOTAS](#)

プロジェクト名 *

test

?

プロジェクト ID: **peak-essence-319404**。後で変更することはできません。 [編集](#)

場所 *

組織なし

参照

親組織またはフォルダ

作成













キャンセル

Googleロコンプラグインの設定方法(2021年7月時点)


- e. サービス選択画面からPlacesAPIを選択して有効にする
PlacesAPIをクリックする

Maps API およびサービス

Google Maps Platform の使用を開始するには、以下の中からニーズに適した API とサービスを参照して有効にしてください。

 Geolocation API Google Location data from cell towers and WiFi nodes.	 Maps SDK for Android Google Maps for your native Android app.	 Roads API Google Snap-to-road functionality to accurately trace GPS breadcrumbs.	 Places API Google Get detailed information about 100 million places
 Maps JavaScript API Google Maps for your website	 Maps Embed API Google Make places easily discoverable with interactive Google Maps.	 Time Zone API Google Time zone data for anywhere in the world.	 Distance Matrix API Google Travel time and distance for multiple destinations.
 Maps SDK for iOS Google Maps for your native iOS app.	 Maps Elevation API Google Elevation data for any point in the world.	 Directions API Google Directions between multiple locations.	 Maps Static API Google Simple, embeddable map image with minimal code.

「有効にする」をクリックする

 **Places API**
Google

Get detailed information about 100 million places

[有効にする](#)

[概要](#) [料金](#) [ドキュメント](#) [サポート](#)

Googleロコミプラグインの設定方法(2021年7月時点)

f. 次にMaps JavaScript APIを有効にする

Maps JavaScript APIをクリックして、有効にする

有効な API

詳細を表示する API を選択します。数値は過去 30 日間のものです。

API ↑	リクエスト	エラー	Avg latency (ms)	
Places API	0	0	-	詳細

その他の API

API を選択すると、Marketplace で詳細を確認できます。

API
Maps SDK for Android
Directions API
Distance Matrix API
Maps Elevation API
Maps Embed API
Geocoding API
Geolocation API
Maps JavaScript API
Roads API
Maps SDK for iOS
Time Zone API
Maps Static API
Street View Static API

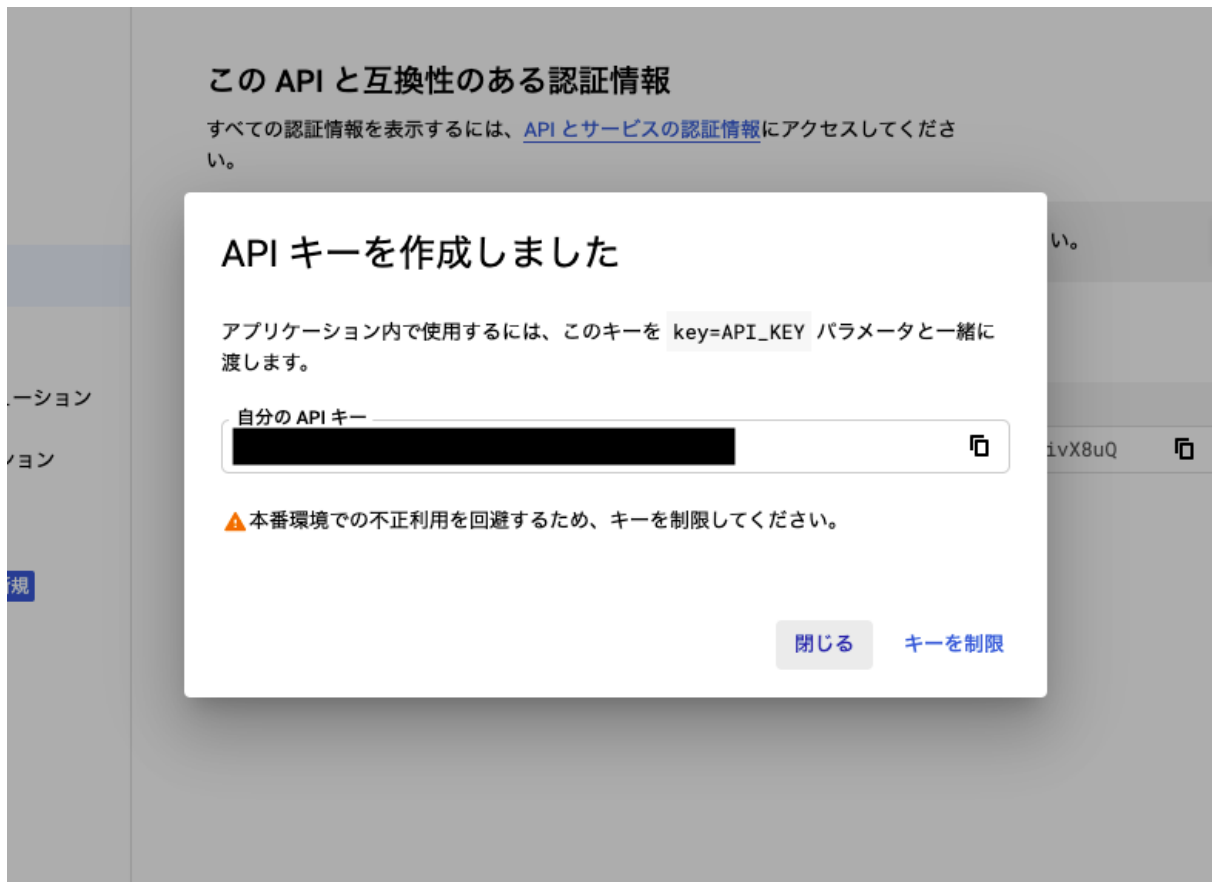
Googleロコンプラグインの設定方法(2021年7月時点)

g. APIキーを作成する

次の手順でAPIキーを作成します。



次の画面が表示されます。



Googleロコンプラグインの設定方法(2021年7月時点)

2. APIキーの設定

APIキーの不正利用防止のための設定を行います。(HTTPリファラーを設定し、リクエストが行えるドメインを制限します。)

a. APIキーの編集ボタンをクリックし、編集画面へ移動します。



Google Cloud Platform test プロダクトとリソースの検索

Google Maps Platform Credentials Places API + 認証情報を作成 無効にし

概要
API
指標
割り当て
認証情報
サポート
Locator Plus ソリューション
住所選択ソリューション
マップ管理
地図のスタイル 新規

この API と互換性のある認証情報

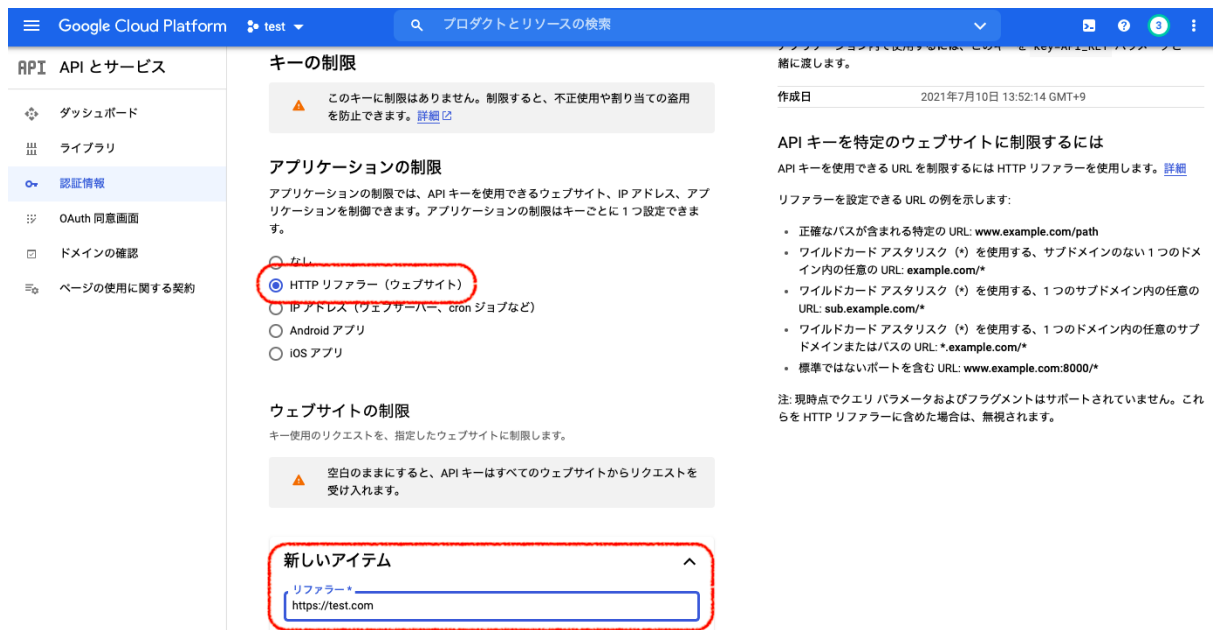
すべての認証情報を表示するには、[API とサービスの認証情報](#)にアクセスしてください。

必ず、アプリケーションに関する情報を使用して OAuth 同意画面を構成してください。 [同意画面を設定](#)

API キー

名前	作成日	制限 ↓	キー	
API キー 1	2021/07/10	なし	AIZAaSyAIfT...45w1ivX8uQ	

b. HTTPリファラーを選択し、使用するドメインを入力します。



Google Cloud Platform test プロダクトとリソースの検索

API とサービス

ダッシュボード
ライブラリ
認証情報
OAuth 同意画面
ドメインの確認
ページの使用に関する契約

キーの制限

このキーに制限はありません。制限すると、不正使用や割り当ての盗用を防止できます。 [詳細](#)

アプリケーションの制限

アプリケーションの制限では、API キーを使用できるウェブサイト、IP アドレス、アプリケーションを制御できます。アプリケーションの制限はキーごとに 1 つ設定できます。

☐ なし
☒ HTTP リファラー (ウェブサイト)
☐ IP アドレス (ウェブサーバー、cron ジョブなど)
☐ Android アプリ
☐ iOS アプリ

ウェブサイトの制限

キー使用のリクエストを、指定したウェブサイトに制限します。

空白のままにすると、API キーはすべてのウェブサイトからリクエストを受け入れます。

新しいアイテム

リファラー*

このキーは特定のウェブサイトに制限するには、[API キーを特定のウェブサイトに制限するには](#)を参照してください。

作成日 2021年7月10日 13:52:14 GMT+9

API キーを特定のウェブサイトに制限するには

API キーを使用できる URL を制限するには HTTP リファラーを使用します。 [詳細](#)

リファラーを設定できる URL の例を示します:

- 正確なパスが含まれる特定の URL: `www.example.com/path`
- ワイルドカード アスタリスク (*) を使用する、サブドメインのない 1 つのドメイン内の任意の URL: `example.com/*`
- ワイルドカード アスタリスク (*) を使用する、1 つのサブドメイン内の任意の URL: `sub.example.com/*`
- ワイルドカード アスタリスク (*) を使用する、1 つのドメイン内の任意のサブドメインまたはパスの URL: `*.example.com/*`
- 標準ではないポートを含む URL: `www.example.com:8000/*`

注: 現時点でクエリ パラメータおよびフラグメントはサポートされていません。これらを HTTP リファラーに含めた場合は、無視されます。

以上で設定は完了です。